

## ときがわ町社会教育委員会議録

会議の名称	ときがわ町社会教育委員委嘱式及び平成 29 年度第 2 回社会教育委員会議
主な議題	・報告事項 ・協議事項
開催日時	平成 29 年 6 月 21 日（水） 午後 3 時 00 分～午後 4 時 25 分
開催場所	都幾川公民館 会議室（2 階）
会議録の公開（非公開・一部非公開）とその理由	公開（要点筆記）
出席委員	委員長 谷野裕子 副委員長 浅見愛子 委員 山下悦男、内田文江、強瀬広子、市石智明、久米正美、山田 稔
事務局	船戸裕行教育長、石川安司生涯学習課長、正木彰生涯学習課主幹
<p>【審議等内容又は概要】</p> <p>1 開 会 浅見愛子副委員長</p> <p>2 あいさつ 谷野裕子委員長 船戸裕行教育長</p> <p>3 会議録署名員選出 久米正美委員、浅見愛子副委員長に決まる。</p> <p>4 報告事項</p> <p>（1）主な社会教育事業報告について</p> <p>説明者 事務局 正木主幹</p> <p>概要 4 月以降の社会教育関係事業について、町関係事業及び比企地区・県関係事業の報告を会議資料に基づき説明する。</p> <p>意見等 （委員）文化協会の会員数が減少しているが、どのような理由か。 （事務局）高齢化により、退会するケースが増えている。公民館でのサークル活動は盛んに行われ、文化活動にいそしむ総人数には変わりはないが、文化協会への加入に至っていないのが現状で、今後の課題である。</p> <p>5 協議事項</p> <p>（1）夏季パトロールについて</p> <p>説明者 事務局 正木主幹</p> <p>概要 開催要項等について確認を行う。また、出役日について協議をお願いする。</p> <p>意見等 前年度どおりの実施とする。会議出席委員については、出役日が決まる。欠席委員については、事務局で調整する事となった。</p> <p>（2）視察研修について</p> <p>説明者 事務局 正木主幹</p>	

概要 研修場所とその目的、時期について、協議をお願いする。

意見等 視察場所について、具体的な意見がなかったため、事務局案について提案する。  
 (事務局) 文化財保護審議委員の会議で文化財ボランティアガイドの養成について、意見があり、今後の課題となっている事から文化財保護審議委員との合同研修会として、ボランティアガイドの方が活躍している施設の見学とするのはいかがか。  
 (委員) 修学旅行でも施設のガイドの方の話術に引き込まれることがある。ボランティアガイドの方が町の重要な財産になっていくかもしれない。ガイド目当てに足を運んでくれるようになると良いと思う。  
 (委員) 研修の目的を何にするのか。ボランティアの方を集めてもコーディネートが上手くいかずに根付かないケースがある。ボランティアの方を上手く活用できるようにする研修とするのか。  
 (事務局) ボランティアガイドの活用とコーディネートについての研修としたい。

まとめ 社会教育の課題でもあるボランティアの方の活用とコーディネートについて研修する。日程、場所(施設)については、事務局で文化財保護審議委員と調整する事とする。

(3) 比企地区連合社会教育委員会役割分担について

説明者 事務局 正木主幹

概要 5月24日に比企地区連合社会教育委員会総会を開催し、29年度事業が決定した。ときがわ町社会教育委員の年度別役割分担について説明する。

意見等 なし。

(4) その他

説明者 事務局 正木主幹

概要 ・ときがわ町教育行政重点施策について、別紙のとおり説明する。  
 ・比企地区市町村の社会教育での人材活用制度について、小川町、川島町の制度について説明する。  
 ・退職教職員の人材活用について、名簿の作成から始めて行く旨を説明する。

意見等 (委員) 旧都幾川村時代に生涯学習指導者・ボランティア名簿があったと思う。参考にしたら良いのではないか。  
 (事務局) 過去の書類を探し、参考とします。

6 次回会議について  
 次回の第3回会議は、平成29年12月20日(水)午後3時からの開催に決まる。

6 閉会 石川安司生涯学習課長

その他審議会等の長が必要と認められた事項	配布資料(PDF形式) ・平成29年度第2回ときがわ町社会教育委員会議資料
----------------------	------------------------------------------